



連町通信

安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして

発行
釧路市連合町内会

〒085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地

釧路市役所内

電話 0154-23-5151

内線 6716

直通電話・Fax 0154-23-2101

平成28年度地域福祉フォーラム 開催

「ひとりぼっちをつくらない」取組み

豊中市コミュニティソーシャルワーカーの実践を学ぶ

市連町・市社協・民児協の三者連携で開催する、地域福祉フォーラムが2月25日（土）ANAクラウンプラザホテル釧路で開催され、約450名が参加しました。

今回のテーマは「ひとりぼっちをつくらない」～だれもが住みやすい地域づくり～と題し、豊中市でコミュニティソーシャルワーカーとして活動されている豊中市社会福祉協議会 福祉推進室長 勝部 麗子 氏に講演を頂きました。



勝部氏は、大阪府地域福祉支援計画のコミュニティソーシャルワーカーの先駆者、当市には2度目の来釧。

平成26年4月からのNHKドラマ10「サイレ

ント・プア」のモデルとなり、同局「プロフェッショナル仕事の流儀」にも出演され、その取組みが紹介されました。

豊中市では8千人ものボランティアが、「誰もが生き生きと暮らせる地域」を目指してサロンや弁当作りの活動を支えている。高齢者の引きこもりやゴミ屋敷の課題に、地域と共に支えている。

ひとり暮らしで荒れた生活を、本人と二人三脚で建て直す、誰も取りこぼさない、住民が我が事と感じ、丸ごと支える社会を目指している。ひとりを助けることが、同様に困っている方を助けることに繋がる。解決力をアップする事で、発見力のアップへ繋がり早期発見が可能となる。

校区福祉委員会活動では、分野を超えた専

門職がネットワーク化し、課題解決や支援を図っている。自治会の加入・未加入に関わらずサポートし、見守り活動は、住民の見守り、新聞配達や電気・ガス・水道事業者の協力を得ている。ひとり暮らしばかりでなく、老老介護や認知症、引きこもり等の世帯も見守りが必要。

ゴミ屋敷の課題も、清掃に住民も加わり、会話が生まれ、近所の繋がりが生まれた。近所の見守りが助けになった。孤立化させるのではなく、人間関係の構築を図り、相手の尊厳を大切にすることが重要。

人を見捨てる社会は、皆を見捨てる社会、人を見守る社会は自分たちが安心して暮らせる街に繋がる。誰もがなりえる状況と思う。

早期発見、解決力を高める、徹底した本人尊重・本人に寄り添う、社会的排除をさせない・本人の社会関係を広げる、支える人を地域に増やしていく、同じ問題を抱える人を横に繋ぐ（ひとりぼっちをつくらない）、そして大切なのは、ネットワークと一歩を踏み出すフットワーク、支える人のあきらめない心が鍵と訴えました。

防災ワンデー釧路防災講演会2017 地層に残された巨大地震の痕跡から学ぶ！！

釧路沖地震の記憶を忘れないために、関係団体で毎年実施する「釧路防災講演会 2017」が、1月15日アクア・バールで約250名が参加し開催されました。



西村 裕一 氏 西村氏は、地層に残されている地震・津波・地殻変動（隆起と沈降）の痕跡から巨大地震を想定している、今後

第一部講演は、「地層に残された津波と巨大地震の痕跡」と題し、北海道大学理学研究院地震火山研究観測センター西村裕一氏が講演しました。



岩崎 藍子 氏

釧路市や周辺のデータを増やす事が求められると話されました。

続いて、北海道大学環境学科学院の岩崎藍子氏は「海辺の生き物が見た津波と巨大地震」と題し、

津波や地盤沈下で、磯の生き物も変化して災害を乗り越え適応している、人間も教訓を次の世代に伝え意識が高められると訴えました。

パネルディスカッションでは、過去の巨大地震の様々な事例を紹介し、教訓を活かして防災活動を進めるべきと話されました。

== 第42回釧路市連合町内会子どもかるた大会 == あきらめない心で 正々堂々と

第42回釧路市連合町内会子どもかるた大会が、2月26日（日）、湿原の風アリーナ釧路で開催され、インフルエンザ等で12チームが欠場、74チーム230名が参加しました。



選手宣誓は {team 蒼昊 (そうこう)} の3選手、あきらめずに戦い抜くと元気よく宣誓しました。

多くの父母が見守る中、選手達は励まし合い、真剣な表情で木札を追っていました。

成績は以下の通り。(所属・チーム名)

	小学生低学年の部	小学生中学年の部	小学生高学年の部	中学・高校生の部
優勝	緑ヶ岡 緑の山	第2武佐 夢風	teamひやつくー。 team蒼昊	teamひやつくー。 team蒼昊
準優勝	松浦 熾松	愛国 嵐吹く	愛国 愛風	阿寒こども 龍王の雅
第3位	愛国 ちはやふる	新陽 海月	緑ヶ岡 緑の雲	
第4位	芦野 芦野雪組	芦野 芦野桜組	teamひやつくー。 team蒼空	

声かけて、町内会を広げよう！

～個人情報保護法改正による町内会個人情報の取り扱いについて～ 町内会の皆さんも注意して扱きましょう

平成 27 年 9 月個人情報保護法が改正され、平成 29 年 5 月末からは個人情報を扱う人数に関わらず、全ての団体が法の対象となり、町内会や自治会もその適用となります。

町内会や自治会の個人情報も取扱いに注意しましょう。

<個人情報を集める・保管のルール>

- ① 利用目的を特定する。「会員名簿を作成し、名簿を会員に対し配布するため」等の利用目的を特定することが必要です。
- ② 個人情報を集めるときは、利用目的を記載する必要があります。
- ③ 個人情報を保管するとき、役員は盗難・紛失等のないよう適切に管理する必要があります。会員の皆様に対しても同様の注意を呼びかけることも重要です。

個人情報を第三者に提供する場合は、あらかじめ本人の同意が必要です。利用目的を示して情報を得た場合は同意を得たこととなります。警察からの照会や生命・財産を守る場合、印刷業者に委託する場合は同意の必要はありません。

すでに配布された会員名簿等は、会の中で認識されている「利用目的」の範囲内であれば、特段何かを行う必要はありませんが、適切な管理をしましょう。

以前取得した情報をそのまま利用する場合は、その会員に対し「利用目的」を伝え第三者提供の同意を得ていると思われるので、改めて何かを行う必要はありません。

取扱方法（例）や、疑問がありましたら市連町事務局へお問い合わせ下さい

わが街この街
シリーズ 70

～わが町内会「いま・むかし」～

川北町内会 会長 平田 雅祥

釧路湿原を東流した阿寒川が、釧路川の河口付近で合流した「阿寒太（あかぶと）」と称された所に、昭和 39 年に設立されました。

昭和 23 年頃から一棟 6 戸の木造「引揚者住宅」が建てられ、町内世帯の 7 割が引揚者で、350 世帯を超える会員を擁する町内会の背景となり、環境整備のための清掃や地区会館設立要望、親睦交流の慰安会など活発な活動が行われていました。

昭和 40～50 年代には、地域の公園で周辺 4 町内会合同の「盆踊り」、これに合わせて「子どもあんどん大会」等、地域の賑わいを町内会が担っていました。また、町内の保育園広場を借りて、「町内会子どもキャンプ」をしてキャンプファイヤーを行い、テントの寝泊り体験を実施しました。これらの活動が更に参加者を呼び、子ども会の「廃品回収」収益でバス 1 台を借り、「雌阿寒岳登山会」を計画したところ、参加者の親ばかりか元気な爺さん

婆さんの希望もあり、多くの参加があったことは懐かしい思い出です。

町内会は加入者の減少、事業参加意欲の低下に悩んでおります。我が町内会同様です。活動の中心も子どもや高齢者の見守りが中心です。最近の話題では、運動中心の「ふれあい・いきいきサロン」が 50 回を超えた事、そして、川北町内会のシンボルであった引揚者の鉄筋 4 階建の改良住宅が取り壊されて往時を忍ぶものが無くなりました。



ふれあいいきいきサロン「ガンバルーンボール」の選手

- 1. 元気で働き、明るく豊かなまちをつくりましょう。
- 1. 人にやさしく、心ふれあう温かいまちをつくりましょう。
- 1. きまりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくりましょう。
- 1. 文化を高め、命を尊ぶ平和なまちをつくりましょう。
- 1. 緑を育て、自然豊かなきれいなまちをつくりましょう。
- 1. 郷土を愛し、世界に誇れるまちをつくりましょう。

みんなでつくろう ゴミのないまち きれいなふるさと

春の全市一斉清掃を実施します

「春の全市一斉清掃」は4月16日(日)実施します。町内会の皆様のご協力をお願いいたします。

- 道路や公園等の公共スペースの清掃です。
- 袋に入る大きさのゴミを収集して下さい。
自転車や古タイヤ、不法投棄物は収集しないで、環境事業課(平日のみ 31-4551)へ連絡して下さい。
- 集めたごみは、可燃ごみの収集日に、可燃ごみ収集場所へ出して下さい。
- 環境美化活動用袋(市連町作成)、又はボランティア袋を使用して下さい。
(その他の透明・半透明袋の場合は「清掃ごみ」と記載して下さい。

町内会活動保険に加入しましょう

平成29年度「町内会活動保険」の加入申し込みを受けています。

町内会活動中の傷害や賠償事故に対応しています。安心して町内会の活動を進めるため、是非ご加入をお勧めします。

- 受付期間: 4月3日(月)～5月8日(月)
- 保険期間: 6月1日から1年間
- 負担金 : 1戸60円/年
- 保険金額 障害～死亡・後遺障害 100万円
入院 1,000円/日、通院 500円/日
賠償責任～1億円まで(免責 1,000円)

会費納入表が出来ました

平成29年度版、町内会費納入表が出来ました。1月始まり、4月始まりの両方を用意しています。ご希望の際は事務局へお越し下さい。

— 回覧板あります —

町内会で使用する回覧板、郵便受けに入る二つ折りタイプのみ在庫があります。希望の町内会は事務局へお越し下さい。

今日 明日

口頭より民生委員児童委員協議会に対する「ご協力とご厚情、心よ

の感謝申し上げます。また、毎年共同募金活動時には深いご理解とご厚意を賜り、重ねてお礼申し上げます。

さて、人災は甚よ
り自然災害の脅威を目のあたりとする事態が頻発する昨今、我々民生委員児童委員は、常より有事発生を念頭に置いて活動すべく研鑽しております。予想の範疇をはるかに超えて発生することの多い危

鉦路市民生委員児童委員協議会 会長 瀧山 征治

未曾有の危機に対して

の為に手助けを必要とする人や、世帯がどれ程存在し、その時助け手となる人員は地域に居るのか、これらの情報を共有し、能動的な対策を擁立している現在、町内会と当協議会における相互協力体制

機に対し、何の対策も備えも無ければ為す術はありません。

その対策として、私は平時における町内会との連携が不可欠と考えています。有事発生の際、避難

は、何にも増して心強い防衛線を築いております。共に地域を生きる同胞として、互助の精神を以て、大切な生命を救える人生を守り育てて参るべきであります。

未曾有の危機に対し、我々は無力です。それ故、起こる事を想定しつつ、災害発生に対して事態を受け入れ、収拾を図る手順の構築が肝要であります。

結びに、今後も当協議会は町内会への協力を惜まず、手を携えてより良い地域社会の実現を目指して参ります。変わらぬご厚誼の程、宜しくお願い申し上げます。

◆◆◆◆ 主な行事予定 ◆◆◆◆

- 4月6～15日 春の全国交通安全運動
- 4月16日(日) 春の全市一斉清掃
- 5月20日(土) 市連町定期総会

次回の連町通信は6月26日発行です。



連町通信は、赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています。